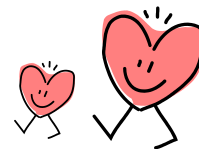


ウィズ通信

摂津市立男女共同参画センター

ウィズせつつフェスタ 2011 無事終了



昨年の7月1日に男女共同参画センターは香露園から当地に移転し、3月12日にウィズせつつフェスタ 2011を開催しました。その前日の午後2時46分に地震と津波が東日本を襲い、それが報道されるたびに底知れぬ恐怖を感じました。センター職員の間でも、こんな時に開催して良いかどうか悩みましたが、ご参加、ご来場くださる市民のみなさんとともに、今、何ができるか考え、会場に義援金箱を設け協力して下さるよう訴え、開催することになりました。

男女共同参画推進団体のみなさんは準備から開催、後片付けまでとても熱心に取り組みをされ、活気あふれる会場となりました。また、多額の義援金が寄せられましたことを報告し、感謝申し上げます。



前日、準備のために集まった推進団体のみなさん

摂津市立男女共同参画センター ウィズせつつは・・・

性別に関わらず、家庭、学校、職場、地域などで、一人ひとりが個人として尊重され、対等な関係を築き、共に責任を担う男女共同参画社会づくりを推進するための目的施設です。

性別による固定的な意識を見直し、女性の自立と社会参画を推進します。また、市民の活動やネットワークづくりを応援します。



摂津市立男女共同参画センター情報誌「ウィズ通信」は、年に2回、2月と8月に発行します。

男女共同参画 TOPICS

6月23日(木)～29日(水)は 男女共同参画週間です

“チャンスをつかち、未来を拓こう”

——— ポジティブ・アクションの推進 ———



女性は人口の半分、労働力人口の4割余りを占め、政治、経済、社会など多くの分野の活動を担っています。

しかし、古い固定観念などにより、日本では他の先進国と比較して、指導的な立場で活躍する女性が少ないのが現状です。

このため、社会の様々な活動に参画する機会の格差を改善するため、必要な範囲において、女性に積極的に機会を提供する取組を「ポジティブ・アクション」(積極的改善措置)と呼び、企業、団体、地域社会などで推進することが求められています。

「内閣府男女共同参画局ホームページ」より